

1 開催の目的（博覧会を通じて目指す姿）

P. 3

連続テレビ小説の放送を契機として、以下の3点を強く意識して「いきいきと暮らしていける高知」の実現を目指す。

- (1) 多くの県民の皆様が、草花を育むなど博覧会を通じた活動に広く係わることで、地域全体が元気を取り戻すきっかけとなること
- (2) 牧野博士がその生涯を捧げた草花をテーマにした観光地づくりを進め、県観光の新たな基盤とするとともに、ドラマ終了後も地域の財産として残すこと
- (3) 従来の本県への主たる観光客層に加えて、ドラマをきっかけとして、親和性の高い「女性」「若者」などの新しいターゲット層を取り込み、「高知ファン」の厚みを増すこと

博覧会を通じて、なにげなく眺めている風景や、当たり前前に存在する自然の美しさ、地域の営みの魅力などに改めてスポットを当て、地域の活力やサステナブルツーリズムの基盤となるよう展開していきます。

2 開催概要

P. 4 ~ 7

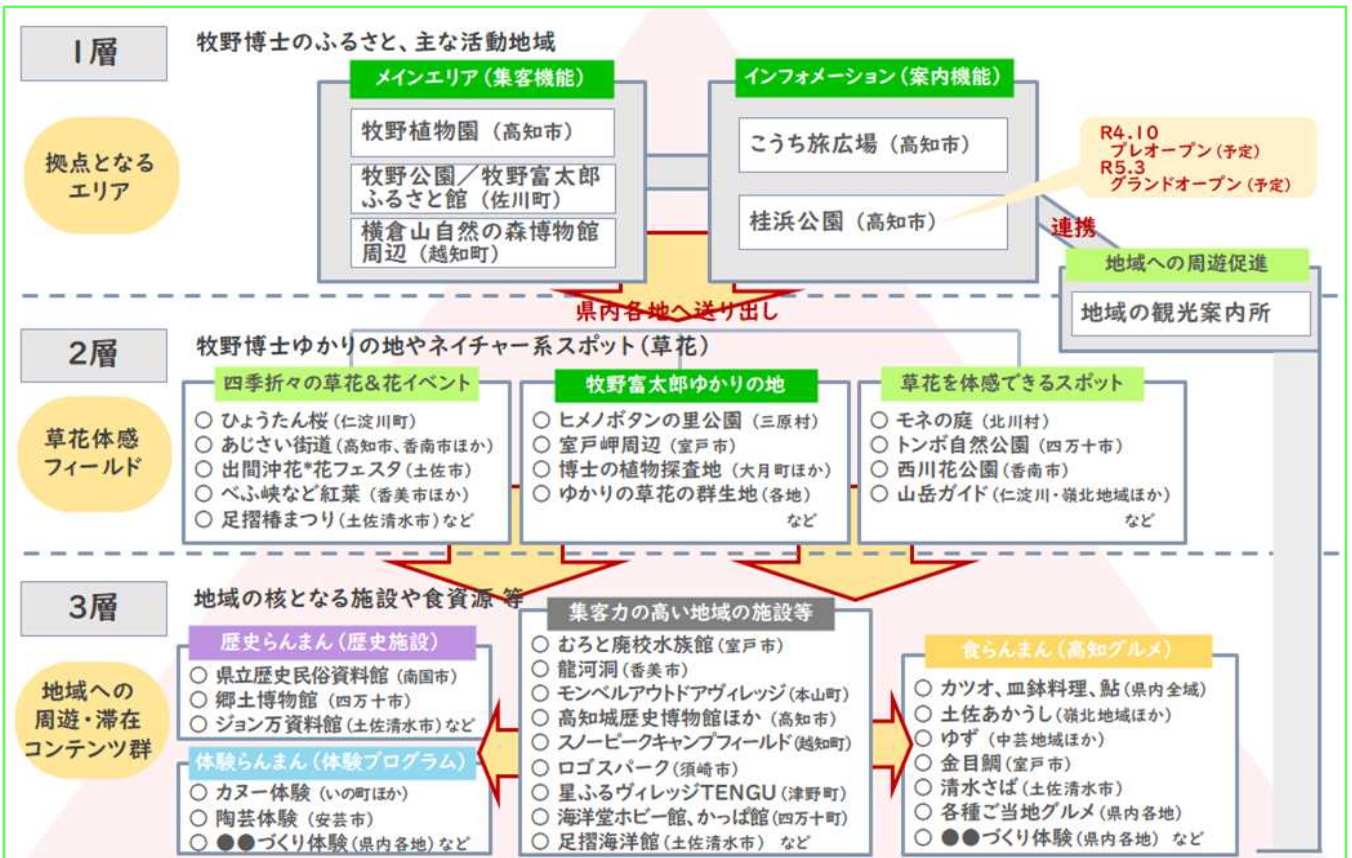
(1) 基本方針

令和5年4月から放送される連続テレビ小説『らんまん』を県観光の振興に最大限に生かすとともに、ひたすら草花を愛し続けた牧野博士の精神や功績を後世に引き継いでいく取り組みを推進する。

<取り組みの3つのポイント>

- ① コロナ禍により苦境が続いている県観光を復興させる起爆剤とする。
- ② 県民を巻き込んだ、官民一体の取り組みにより、牧野博士を生んだ高知県の魅力についてセールス&プロモーションを展開し、全国からの誘客を図る。
- ③ 県内各地域で牧野博士ゆかりの素材の発掘や磨き上げを進め、これまで磨き上げてきた地域の食・歴史・自然体験と連携し満喫していただけるよう、各地域での周遊や滞在促進を図る。

- (2) 開催期間 令和5年3月25日（土）から令和6年3月31日（日）まで
- (3) 事業主体 県、市町村、関係団体により組織する推進協議会を設置し、官民協働により事業を推進。
- (4) 博覧会名称等（※ 第2回 連続テレビ小説を生かした博覧会推進協議会で発表）
- (5) メインエリア等



(1) イベントの開催や周遊促進策

博覧会を盛り上げるイベントを開催するとともに、観光客を県内各地域へ誘う施策を展開し、滞在時間の延長や観光消費の拡大を図ります。

- ① プレイイベント ② オープニングイベント ③ 特別イベント事業
- ④ 周遊促進事業 ⑤ 二次交通対策事業

(2) 地域の観光資源の磨き上げや観光客の満足度向上等

県内各地域の草花をテーマに観光資源を磨き上げて新たな基盤づくりを進めるとともに、県民が主体となったおもてなし活動を推進します。

- ① 地域支援事業 ② 渋滞対策事業 ③ 地域活性化事業

(3) 観光案内機能の強化

県内の旬の観光情報を提供できるよう、市町村等と連携してインフォメーション機能の強化を図ります。

4 推進協議会の取り組み（誘致・広報）

(1) 基本方針

牧野博士のふるさと・高知を全国に訴求し、本県に注目を集める仕掛けをつくります。

プロモーションにあたっては、シニア層といった従来の主たる観光客層に加え、自然や植物に関心の高い女性層や若年層といった新たなターゲット層にリーチできるよう取り組みます。

(2) 連続テレビ小説を契機とした全国向けプロモーション

高知県や高知県観光コンベンション協会との連携を図りながら、牧野博士のゆかりのスポットはもとより、高知ならではの歴史・食・自然体験などの魅力を絡め、全国に向けたプロモーションを展開します。

- ① マスメディアを活用した広報 ② 特設Webサイト、SNSの活用 ③ PRツールの活用
- ④ 高知県、高知県観光コンベンション協会との連携によるプロモーション等

5 県・市町村・広域観光協議会の取り組み

(1) 将来にわたって活用できる観光基盤づくり

- ① 草花を生かした観光資源の掘り起こしや磨き上げを通じた新たなターゲット層の取り込み
- ② 草花を楽しめるスポット等と地域ならではの食、自然体験、歴史資源などを一体的に周遊できるコースづくり
- ③ 持続可能な受入環境整備の観点から、観光客に対するマナー啓発等

(2) 地域の草花ガイドの養成

- ① 地域の草花の魅力と現地でのストーリーをセットで解説できるガイドの養成
- ② 草花のガイドに加え、周辺の観光資源に関する積極的な情報発信

(3) 周遊促進、観光客の満足度向上

- ① 各地域の拠点となる施設等での観光案内機能の強化
- ② 県観光コンベンション協会や広域観光組織等と連携したデジタルツール等による案内機能強化

(4) 地域の活性化に向けて

- ① 地域ならではの食資源を生かしたグルメの磨き上げや土産品の開発
- ② 学校での教育活動等と連携した自然学習などの機会創出
- ③ 地域コミュニティの維持や活性化

(5) 市町村の取り組みに対する県からの支援

- ① 市町村へのアドバイザー派遣及び財政支援、産業振興等に係る各種支援

6 県民参加によるおもてなしや地域活性化の取り組み

(1) 地域コミュニティと協働した取り組み

- ① ボランティア団体や集落活動センターなどでの花や植樹の活動

(2) 学校等と協働した取り組み

- ① 野外活動や、地域資源を活用した土産品開発
- ② 学生による観光ガイド等の地域振興の取り組み

(3) 企業活動と協働した取り組み

- ① 草花をテーマにした地域活動や行事等に関する協働促進